



新プレジデントよりご挨拶

第7代プレジデントに住吉真矢子氏が就任

3月16日にレ・クレドール ジャパン プレジデント選挙が執り行われ、第7代プレジデントとして、パレスホテル東京の住吉 真矢子氏が承認されました。本年4月より就任いたしました新プレジデントよりご挨拶申し上げます。

この度、レ・クレドール ジャパンのプレジデントに就任をいたしました、パレスホテル東京 チーフコンシェルジュの住吉 真矢子と申します。



私は1998年4月に当時のレ・クレドール ジャパンの国内会員となり、2001年11月にレ・クレドール 準会員、そして2004年11月にレ・クレドール 正会員になりました。職歴といたしましては、大学を卒業後1996年パレスホテルに入社し、3年半勤務したのち他業界での経験を経て、2000年インターコンチネンタル東京ベイ、2003年グランドハイアット東京（開業時より）、2007年ザ・リッツ・カールトン東京（開業時より）、そして2011年にパレスホテル東京の開業準備室に入り今に至ります。

レ・クレドール本部は“In Service Through Friendship”をモットーに、様々な活動を通して Les Clefs d'Or というブランドを広める活動を行なっております。世界中のお客様に Les Clefs d'Or というブランドを今まで以上に理解していただけるよう、またレ・クレドール会員が在籍するホテルに宿泊したいと思っていただけるよう”Your Key to Everything”というメッセージをキーフレーズに、各ホテルと連携し、ウェブサイトの再構築をはじめ、Facebook や Instagram のガイドラインを設定し、世界へ向けて情報を発信しております。

日本でも訪日外国人が2000万人を越え、より満足度の高いサービスを提供して行く事が求められています。国内外のお客様に質の高いサービスを提供するコンシェルジュの存在をアピールする為にも、レ・クレドール ジャパンは次のステージに進む必要があると考えております。

まずは、レ・クレドール ジャパンとしてのチーム力の強化、日頃からそれぞれの現場でお世話になっている官民団体、企業、個人の皆様とのネットワークの強化、メンバーが活動しやすい組織への変革、レ・クレドール本部や日本コンシェルジュ協会との更なる連携、広報活動の強化を柱に推進していきたいと思っております。

1997年にレ・クレドールジャパンとして独立して以来、今年は20周年の節目の年となります。独立当初は「コンシェルジュ」の言葉も受け入れられなかったのが、今では皆様に理解いただける職種にまで成長いたしました。今後は、Les Clefs d'Or が国内外のお客様に広く認知され、日本のホテル、観光業界に寄与する立場に成長していきたいと思っております。また、2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会も視野に入れ、世界中から来日するお客様に信頼される立場となるようメンバーの質を上げ、組織の成長を目指して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

レ・クレドール ジャパン
プレジデント
パレスホテル東京
チーフコンシェルジュ
住吉 真矢子

新規入会

この度、3名の新規メンバーの入会を承認いたしました。4月1日現在、レ・クレドール ジャパンは名誉会員2名、会員28名、賛助会員16社で活動をいたしております。



真柳 あい 氏
ANA インターコンチネンタルホテル東京
アシスタントチーフコンシェルジュ



加藤 香織 氏
ウェスティン都ホテル京都
チーフコンシェルジュ



山田 裕美 氏
ホテル日航プリンセス京都
チーフコンシェルジュ

インターナショナルコンGRESS2017開催

日本から8名が出席

3月23日～3月28日に第64回 UICH レ・クレドール年次総会が、ドイツ連邦共和国のベルリンにて開催されました。レ・クレドール ジャパンより8名が参加いたしました。詳細は次号にて報告いたします。

